

第11回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会

期日 平成25年12月8日(日) 14日(土)

会場 ひらつかサン・ライフアリーナ・県立スポーツ会館

1回戦

藤沢クラブ 2 (21-7・21-11) 0 ジュニアロケッツ

2回戦

藤沢クラブ 2 (16-21・23-21・15-13) 1 横浜 ETERNAL ACE

準決勝戦

藤沢クラブ 2 (21-4・21-8) 0 平塚ボーイズ

決勝戦

藤沢クラブ 2 (10-21・21-19・15-12) 1 長後 INFINI JVC

優勝(戦評)

大会は、県下12チームが参加し、藤沢クラブは、1日目の2回戦で、ファミリーカップ全国大会神奈川県予選ベスト8の、横浜 ETERNAL ACE と対戦し、1セット目を取られたが、2・3セットを接戦の末下し逆転勝ちした。

2日目の準決勝は、持ち前のサーブ力で圧勝し決勝戦に挑んだ“

決勝戦は、藤沢同士の試合でやりにくく、スタートから相手のサーブで押され完敗した。2セット目は、逆に航希のサーブで4対0からのスタートで、14対19で楽勝かと思われたが、相手のサーブとミスで19対19まで追いつかれたが、辛くも逃げ切った。

3セット目は、スタートからサーブが入り、終始3~4点のリードで逃げ切った。

7月の大会では、決勝戦3セット目にサーブが入らずで負けたが、この日のサーブミスは1本で、特に1番サーブの航希は、全試合を通じて59本中ミスは1本で記録的快挙だ“

5年ぶり2度目の優勝を成し遂げた帰路は、西の空に日本一の富士山がシルエットに浮かび上がり、今年最後の県大会優勝を祝福してくれた。(荒井)

